

報道関係者各位

全国小水力発電大会開催実行委員会

「全国小水力発電大会 in 金沢
水とともに歩む豊かなまちづくり～小水力発電がもたらす地域の発展～」
開催について

私ども実行委員会は 12 月 1 (木) ～3 (土) の 3 日間にわたり、石川県金沢市にて、「全国小水力発電大会 in 金沢」を開催いたします。

小水力発電に関わるあらゆる関係者が一堂に会し、さらなる普及を図る目的で開催される本大会は、小水力発電に特化したイベントとしては国内最大で、2010 年より開催された全国小水力発電サミットを含めると今年で 7 回目を迎えます。

今、国内のエネルギーのあり方が大きく転換しています。2012 年には固定価格買い取り制度が導入され、今年 4 月には電力自由化がスタートされました。小水力発電も震災以前とくらべ、事業主体や事業形態は多様化し、さらなる展開がみられるようになりました。

しかし同時に、社会体制や法的な問題など、課題が明らかになっています。本大会は、全国各地で取組まれる小水力発電の関係者の方々はもちろん、小水力発電の先進国であるドイツより技術者を招き、グローバルな視点からも、国内の小水力発電を省み今後の小水力の行方を探ります。

本大会は小水力発電の関係者をはじめ、小水力発電や再生可能エネルギーに興味を持つ方であれば、どなたでもご参加いただけます。参加申し込みは、<http://j-water.org/taikai/index.html> より受け付けております。

日時	2016 年 12 月 1 日 (木) ～3 日 (土)
開催地・会場	金沢市文化ホール (石川県金沢市) ほか
主催	全国小水力発電大会開催実行委員会 (金沢市・全国小水力利用推進協議会で結成した実行委員会)
予定参加者数	(昨年度大会参加者 500 名)
参加費	2,000 円 (交流会費 5,000 円)
プログラム	<p>第 1 日目</p> <p>基調講演：「再生可能エネルギーを巡る国際動向と日本が目指すべき方向」 諸富 徹 (京都大学・環境経済)</p> <p>パネルディスカッション：「小水力発電を地域づくりにどのように活かすか」</p> <p>特別講演：「EU におけるらせん水車の現状と未来」</p> <p>第 2 日目 (第 1～7 分科会)</p> <p>海外技術の動向と国内導入の可能性／マイクロ水力発電の活用—国内で、アジア諸国で—／農業用水を利用した小水力発電／小水力発電開発の最新動向／水力発電事業者団体等の事業／電力自由化と再エネ発電／小水力甲子園 (高校・高専・大学生による発表)／エネルギー事業は地域からどう見られているか</p> <p>第 3 日目 (見学会)</p> <p>用水のまち金沢 見て歩き／かなざわ次世代エネルギーパーク 小水力発電所見学／発電事業用中小水力発電所見学</p>

《本件に関するお問い合わせ先》

全国小水力利用推進協議会
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 3-25-2 巣鴨 note ビル 4 階
電話 03-5980-7880 FAX03-5980-7065
E-mail : info@j-water.org